

時短エクセル(第83回)

「パワークエリ」で複数のブックの表を1つに結合する

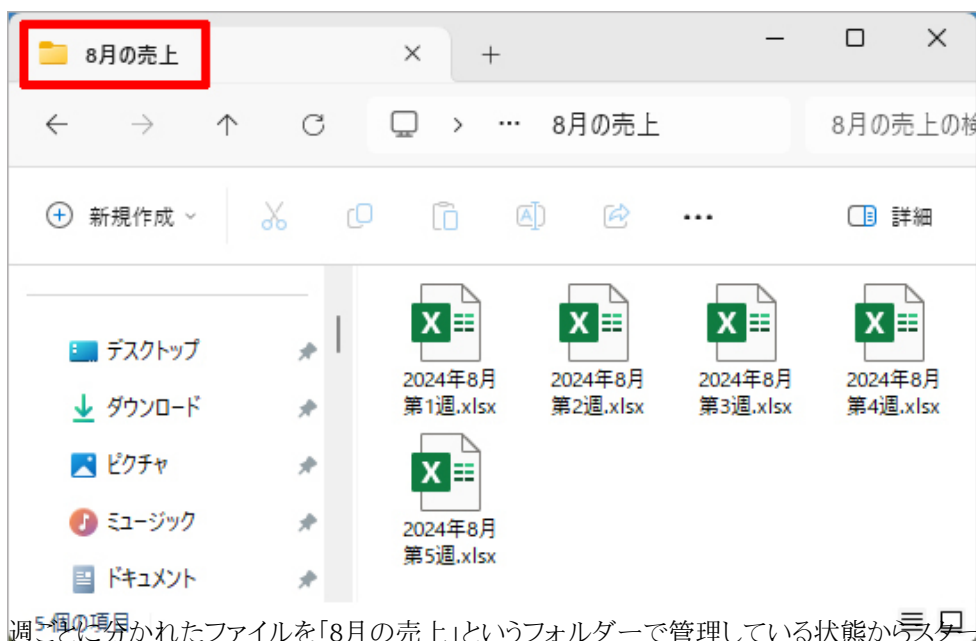
2024.10.07

売り上げデータを管理するとき、同じフォーマットを使ってファイルに分けて管理している場合がある。それを手作業で1つのブックにまとめようとすると、一つひとつコピー&ペーストしていく必要があり、非常に手間がかかる。また手作業の場合は1行ずれて上書きしてしまう、といった人為的なミスが発生する可能性もある。

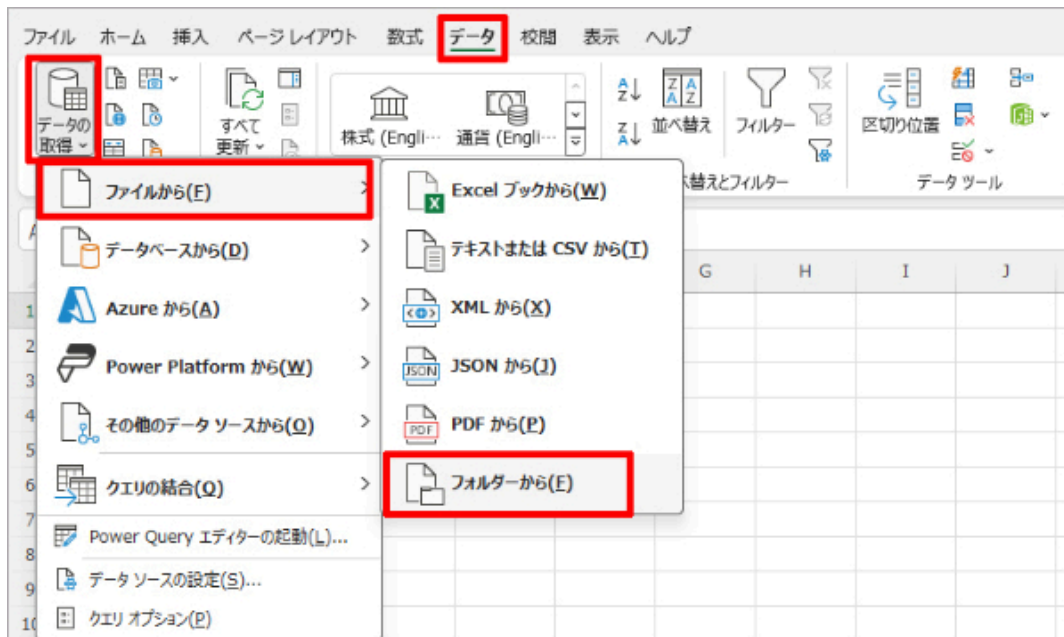
こんなときは「PowerQuery(パワークエリ)」という機能を使おう。以前の連載では、この機能を使って複数のシートに分かれているデータを1つのシートにまとめる方法を紹介した。パワークエリは外部データの取得、結合、集計など、データ分析のために必要な前段階の作業を自動化できる便利な機能だ。今回は複数のファイルに分かれている同じフォーマットのデータを結合する方法を紹介する。

フォルダー内にあるデータを取得する

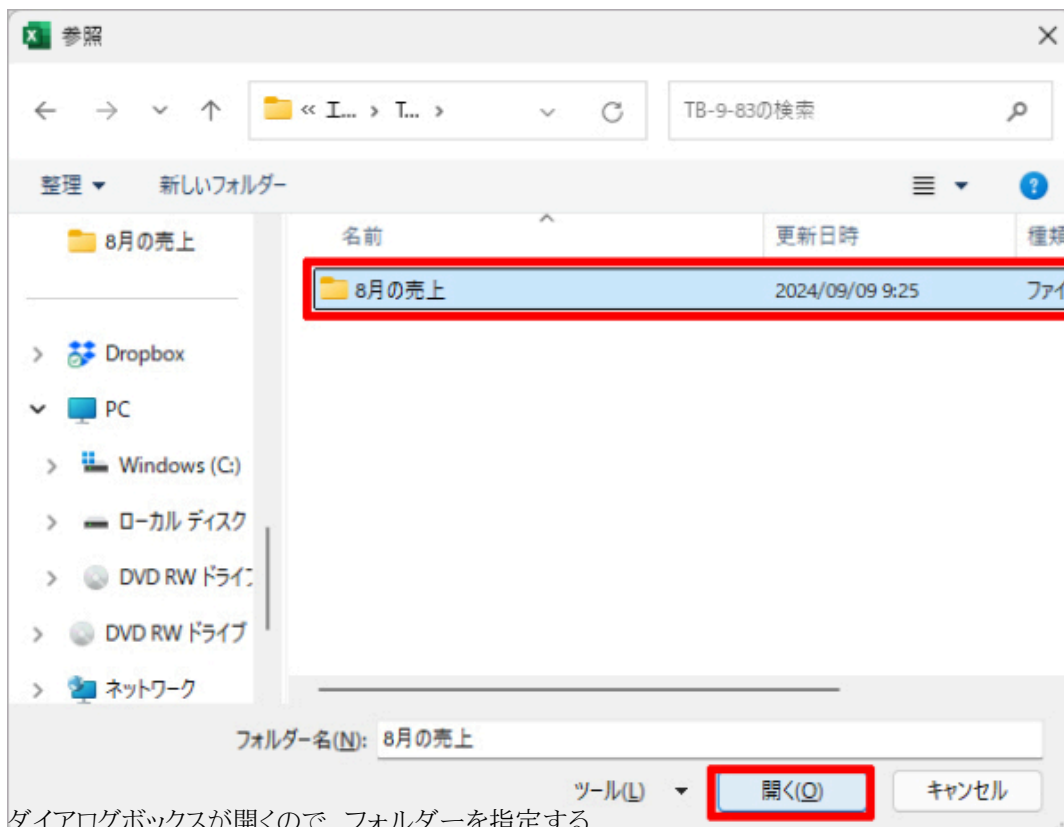
まず、複数ファイルに分かれている週ごとの売り上げデータをPowerQueryエディターに取り込む。新規のブックを開いて、「データ」タブの「データの取得」から操作する。以前の連載ではシートを結合するときは「Excelブックから」を選んだが、今回はここで「フォルダーから」を選ぶのがポイントだ。



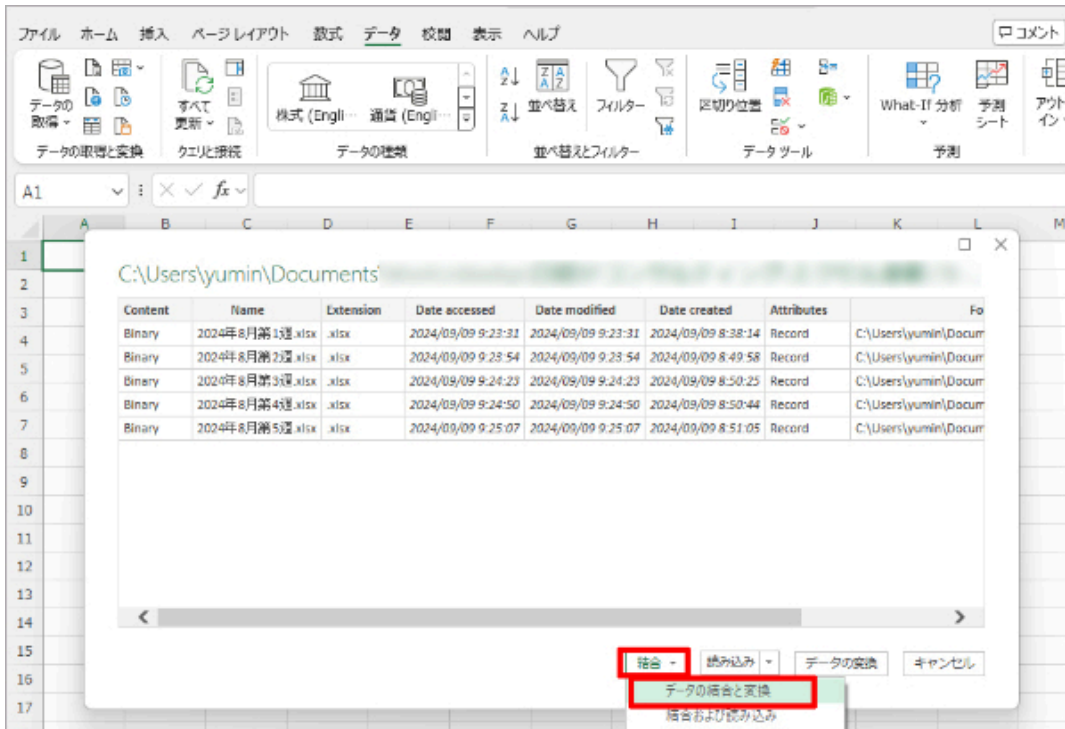
週ごとに分かれたファイルを「8月の売上」というフォルダーで管理している状態からスタート



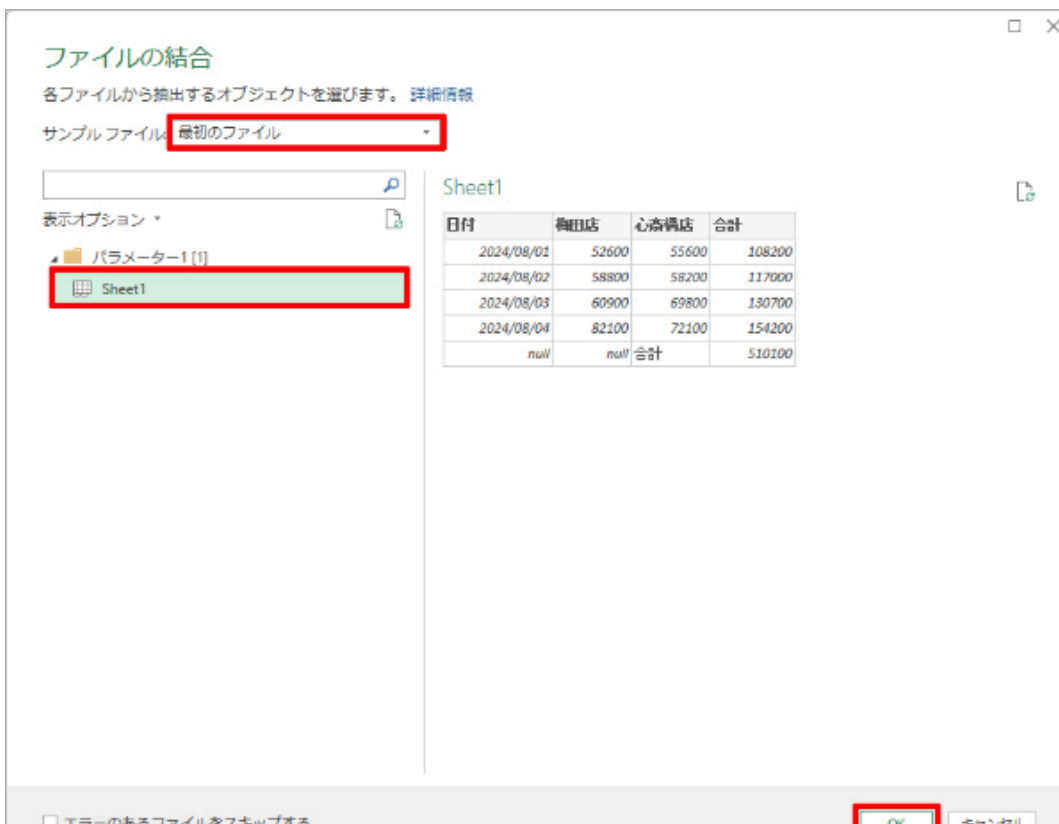
新規ブックを開き、「データ」タブの「データの取得」-「ファイルから」-「フォルダーから」を選ぶ



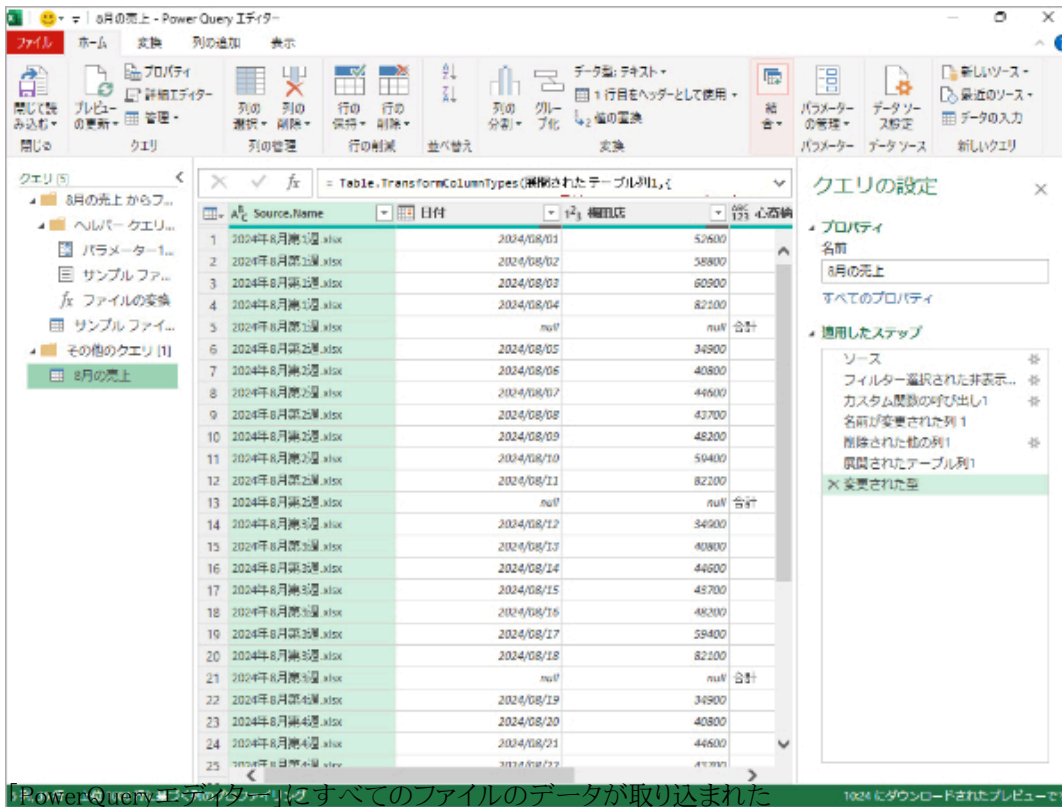
ダイアログボックスが開くので、フォルダーを指定する



指定したフォルダー内のファイルの情報が表示されるので、「結合」→「データの結合と変換」をクリックする



どのファイルを基準にするかを指定するが、ここではすべて同じフォーマットのファイルを前提にしているので、「サンプルファイル」はそのまま「最初のファイル」で構わない。そして「Sheet1」をクリックする。右側にプレビューが表示されるので、確認して「OK」をクリックする



データを取り込んだ後に必要な加工… 続きを読む